

## 行動観察　お絵描き



せんせい：この写真を見てください。この中に住んでいる生き物の絵を 1 つ画用紙

に描いて下さい。

3 つの約束を守って下さい。

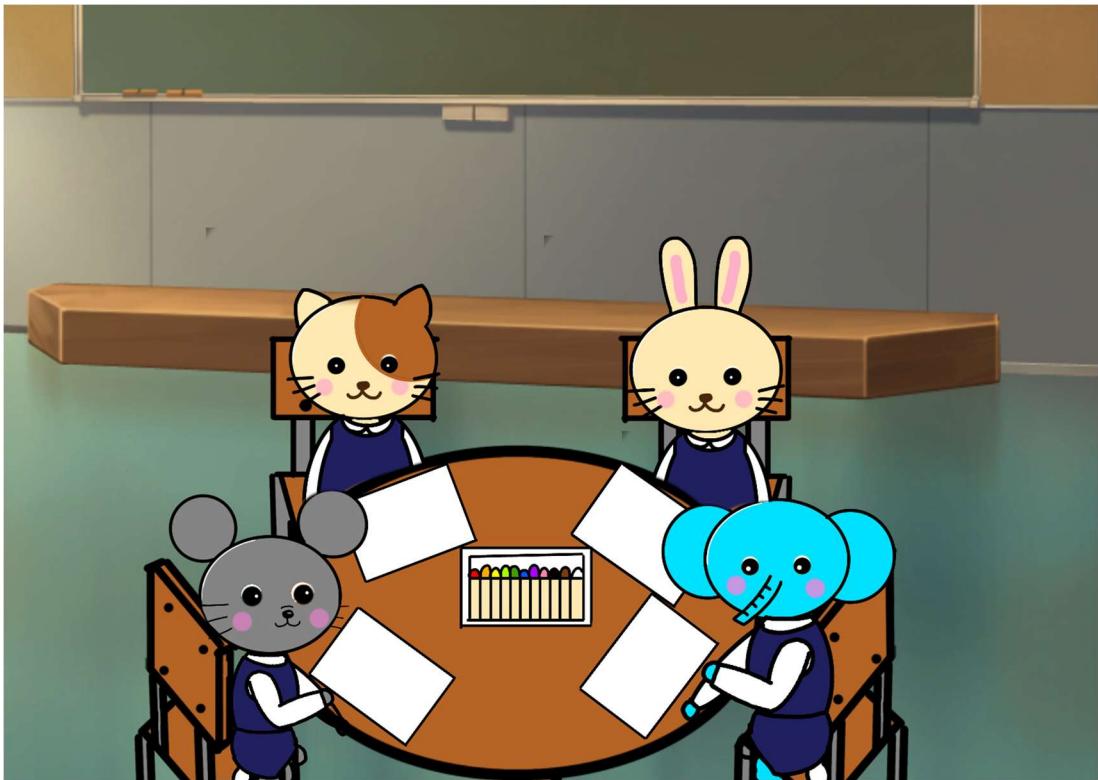
・ クレヨンは 1 つしかありません。わざと壊したりせずに大切に使って下さい

い

・ お友達と仲良く使って下さい。

・ 「ピッピー」と笛が鳴ったらお片付けをして今の場所に座って下さい

それでは、始めて下さい。



ぞうくん： 「そうだ！あれを描こう！ぼくは緑色のクレヨン！！」

うさぎちゃん： 「わたしは赤色！」

ねこちゃん： 「わたしは黒と紫とピンクと黄色と水色と黄緑色を使おうっと！」

ねずみくん： 「・・・。」(どうしようかな。何を描いたらいいのかわかんない

よ)



うさぎちゃん： 「<sup>つぎ</sup> <sup>ちゃいろ</sup> 次は茶色にしよう！」

ねずみくん： 「ぞうくん、僕も<sup>ぼく</sup> 緑色<sup>みどりいろ</sup>が使いたいから、ぞうくんが終わったら僕にも<sup>ぼく</sup> 緑色<sup>みどりいろ</sup>のクレヨン貸<sup>つか</sup>してくれる？」

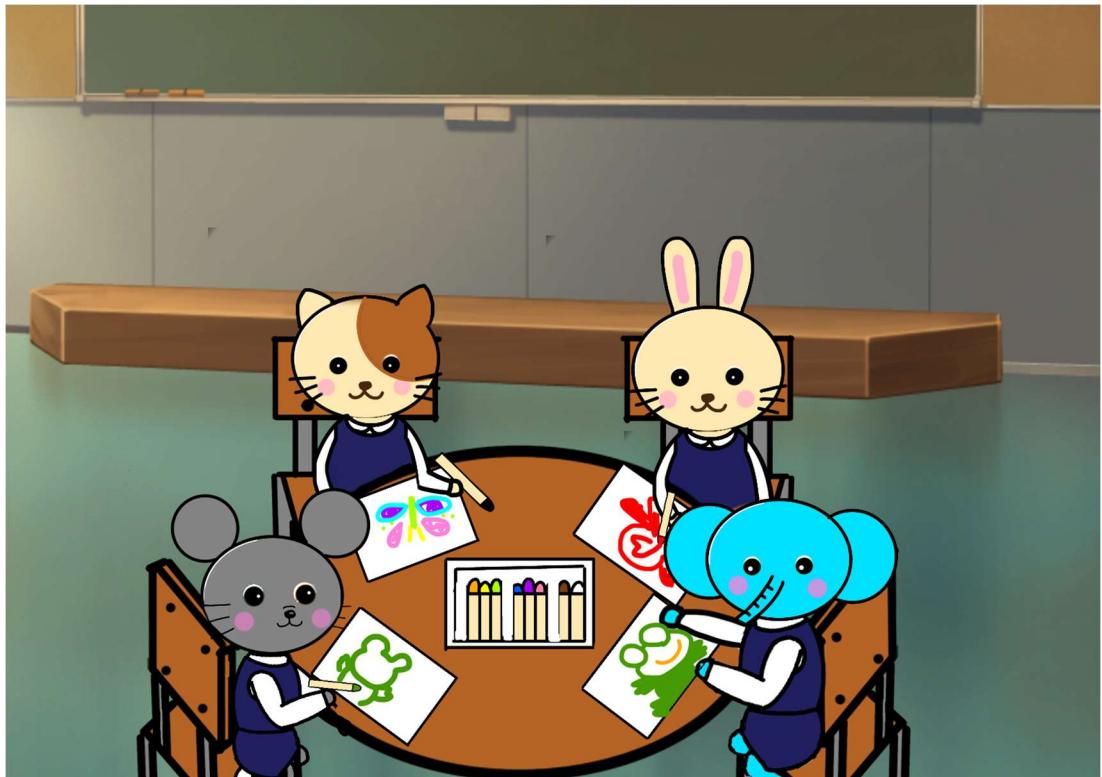
ぞうくん： 「いいよ！ はい、どうぞ！」

ねずみくん： 「ありがとう。」

ぞうくん： 「ねこちゃん、僕も<sup>ぼく</sup> 黒<sup>くろ</sup>のクレヨンが使いたいから貸<sup>つか</sup>して？」

ねこちゃん： 「黒<sup>くろ</sup>のクレヨンはこれから使うからダメだよ。」

※あなたならこの時<sup>とき</sup>どうしますか？お<sup>はな</sup>話<sup>はな</sup>してみましょう。



うさぎちゃん： 「ねこちゃん、 クレヨンは1つしかないから、 今、 使っている  
ピンク以外のクレヨンは戻したらどうかな？ そしたらみんなで仲良くなれるん  
じゃない？」

ねこちゃん： 「ごめんね、 その方がみんなで使いやすいね！ 今は黒のクレヨン  
使っていないから、 ぞうくんどうぞ。」

ぞうくん： 「ありがとう。」

ねずみくん： (ぞうくんは『カエル』を描いているんだな。僕も同じにしよう)  
うさぎちゃん： 『ボキッ』 (クレヨンが折れちゃった。どうしよう。そっとケ  
ースに戻しておけばわからぬ)

せんせい　ふえ　おと  
先生の笛の音：「ピッピー！」

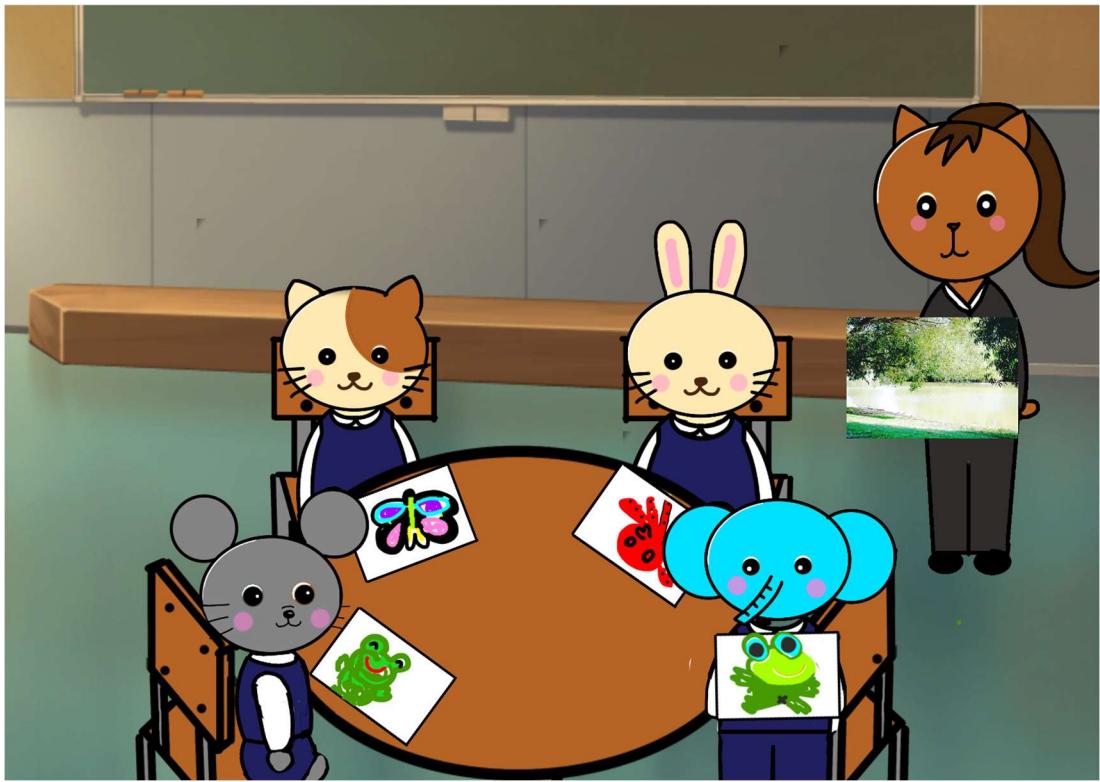


ねずみくん：「まだ、途中だから急いで描かなきゃ」

ねこちゃん：「終わったから片付けよう」

うさぎちゃん：「急いで片付けよう！私が1番！」

ぞうくん：（みんな、ぐちゃぐちゃだよ。ぼくが綺麗に並べよう）



先生：「それでは、みんなに何の絵を描いたのか、その生き物はどこに住んでい  
るのかを発表してもらいましょう。ぞうくん、お願いします。」

ぞうくん：「えっとねえ！僕、カエルを描いたよ！カエルは池に住んでいるよ。」

先生：「ありがとうございました。次は、ねずみくん、お願いします。」

ねずみくん：「はい！僕は、カエルを描きました。カエルは池や草に住んでいま  
す。」

先生：「ありがとうございました。次は、ねこちゃん、お願いします。」

ねこちゃん「はい！私はちょうどちょを描きました。ちょうどちょは木や草のある  
ところに住んでいます。」

せんせい 先生：「ありがとうございました。次は、うさぎちゃん、お願ひします。」

うさぎちゃん：「はい！ 私はタコを描きました。タコは水の中に住んでいます。」

ねずみくん：「アハハハ！ 違うよ！ タコは池じゃなくて海に住んでるんだよ！」

せんせい 先生：「皆さん上手に出来ました。ありがとうございました。」

※皆さんはこのお話を聞いて、どう思いましたか？お話ししてみましょう。